

## 企業法学専攻

<http://www.blaw.gsbs.tsukuba.ac.jp/>

### 特色

現代経済社会においては、企業をめぐる法律問題に関し、高度の専門能力及び、高度な視点からの問題解決能力を有する人材が益々必要になっています。本専攻では、独自の教育体制により、専門分野の拡大・深化を通じて、このような企業法学分野における高度専門職業人の養成を図ることを目標としています。

具体的には、法学を学ぶ上で基礎となる文献学や比較法といった共通専門科目に加えて、社会的ニーズと学問的特性にあわせて履修の重点領域を設定した専門コース制の下での重点的・効率的な履修を可能とすることにより、多岐にわたる企業法学分野における高度専門職業能力を効率的に涵養することを目指しています。

### 領域

#### 【専門性を高めるコース選択】

学生は自らの興味関心、職業上の必要に応じて、次の5つの専門コースから希望のコースを選択できます。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 企業関係法コース   | 4. 社会・経済法コース |
| 2. 国際ビジネス法コース | 5. 税法コース     |
| 3. 知的財産法コース   |              |

#### 【修士論文の作成】

問題の焦点を明確に定めて取り組みつつ、各専門分野における教員から指導・アドバイスを受けることで、高い質の研究成果を得ることができます。

### 教育方法

#### 【専門コース制】

法学を学ぶ上で基礎となる文献学や比較法といった共通専門科目に加え、上記のとおり、社会的ニーズと学問的特性にあわせて履修の重点領域を設定した専門のコース制の下で、重点的・効率的な履修が可能です。

#### 【マンツーマン体制による指導】

1年次の春までに、各学生が入学時に研究計画等で示した研究テーマにもっとも近い専門領域の指導教員を決め、各指導教員が学生の指導を個別に行います。科目の履修選択にあたっては、指導教員によるアドバイスも受けながら、各自のニーズに応じた履修計画を作成できます。

#### 【修士論文中間報告会】

2年次の秋には、学生と教員が原則として全員出席して、研究の進捗状況についての指導と、より上質な修士論文作成に向けての意見交換を行います。

#### <応募状況>

○内は、外国人を内数で示す。

平成27年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
30	70	37	33
平成28年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
30	64	36	34
平成29年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
30	73 <sup>②</sup>	35 <sup>①</sup>	32 <sup>①</sup>

#### <修了状況>

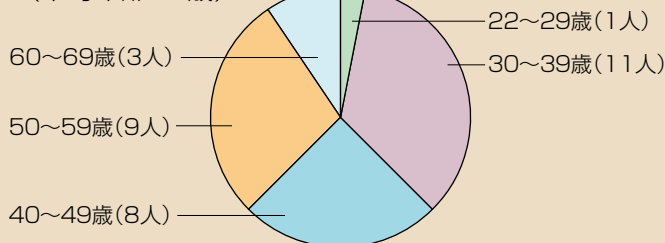
	26年度	27年度	28年度	計
修士(企業法学)	21	30	28	79

#### <入学者関係データ>

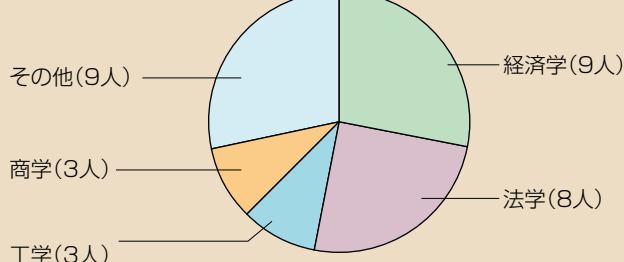
平成29年度入学者 / 32名(男性19名,女性13名)

##### ①年齢分布

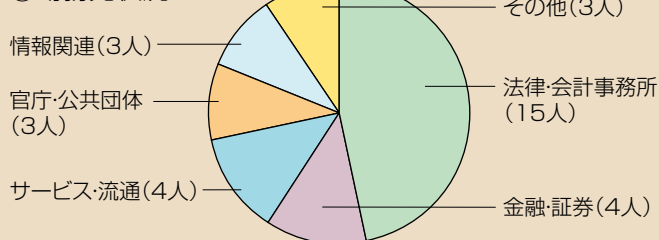
(平均年齢43歳)



##### ②出身学部等



##### ③勤務先状況



# 平成29年度学年暦カレンダー【東京地区】

(大学院関係:東京キャンパス)

春学期								秋学期									
曜日	日	月	火	水	木	金	土	備考	曜日	日	月	火	水	木	金	土	備考
4月							1	春季休業4.1-4.10 入学式4.8、新入生オリエンテーション4.8 春学期授業開始4.11	10月	1	2	3	4	5	6	7	開学記念日10.1 秋学期授業開始10.3
	2	3	4	5	6	7	8			8	9	10	11	12	13	14	
	9	10	11	12	13	14	15			15	16	17	18	19	20	21	
	16	17	18	19	20	21	22			22	23	24	25	26	27	28	
	23	24	25	26	27	28	29			29	30	31					
	30																
5月		1	2	3	4	5	6		11月				1	2	3	4	11.11臨時休業(入学試験実施)
	7	8	9	10	11	12	13			5	6	7	8	9	10	11	
	14	15	16	17	18	19	20			12	13	14	15	16	17	18	
	21	22	23	24	25	26	27			19	20	21	22	23	24	25	
	28	29	30	31						26	27	28	29	30			
6月					1	2	3		12月						1	2	冬季休業12.23-1.5
	4	5	6	7	8	9	10			3	4	5	6	7	8	9	
	11	12	13	14	15	16	17			10	11	12	13	14	15	16	
	18	19	20	21	22	23	24			17	18	19	20	21	22	23	
	25	26	27	28	29	30				24	25	26	27	28	29	30	
										31							
7月							1	春学期授業終了7.29	1月		1	2	3	4	5	6	
	2	3	4	5	6	7	8			7	8	9	10	11	12	13	
	9	10	11	12	13	14	15			14	15	16	17	18	19	20	
	16	17	18	19	20	21	22			21	22	23	24	25	26	27	
	23	24	25	26	27	28	29			28	29	30	31				
	30	31															
8月			1	2	3	4	5	春ABCモジュール期末試験7.25, 8.2-8.5 予備日8.1, 8.9-8.10 夏季休業8.11-9.30	2月					1	2	3	秋学期授業終了2.3 秋ABCモジュール期末試験 1.30-1.31, 2.8-2.10 予備日2.6-2.7, 2.13 春季休業2.14-3.31
	6	7	8	9	10	11	12			4	5	6	7	8	9	10	
	13	14	15	16	17	18	19			11	12	13	14	15	16	17	
	20	21	22	23	24	25	26			18	19	20	21	22	23	24	
	27	28	29	30	31					25	26	27	28				
9月						1	2		3月					1	2	3	大学院学位記授与式3.24
	3	4	5	6	7	8	9			4	5	6	7	8	9	10	
	10	11	12	13	14	15	16			11	12	13	14	15	16	17	
	17	18	19	20	21	22	23			18	19	20	21	22	23	24	
	24	25	26	27	28	29	30			25	26	27	28	29	30	31	
授業 日数			⑮	⑮	⑮	⑮	⑮		授業 日数			⑮	⑮	⑮	⑮	⑮	

(注)

1. 太字は、国民の祝日に関する法律による休日(振替え休日含む)を示す。(ただし、春分の日は予定である。)
2. 期末試験日は      で示し、試験予備日は      で示す。
3. 休業日は      で示す。
4. 入学式・新入生オリエンテーション・学位記授与式は      で示す。

5. 11月11日(土)は入学試験関係で全日臨時休業とする予定。

## 2. ビジネス科学研究科 企業法学専攻

### ① 開設授業科目

#### ア 共通専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA001	法文献学	1	1.0	1・2	春季休業中	集中	119	企業法学専攻各教員	本講義では、法令・判例・文庫のリサーチ方法およびリサーチに必要な基本的な知識を正確に身に付けることができるよう、各ツールを比較・評価しながら例題を添えて講義する。リサーチのほか、先行研究の引用作法についても解説する。	
01LA002	法文献学II	1	1.0	1・2	未定	未定				
01LA003	英米法I	1	1.0	1・2	夏季休業中	未定	320	高橋 脩一	アメリカ法の構造及びアメリカの司法制度について、講義及び判例を題材とした議論を通して理解することを目指す。	出題人：木村真生子 非常勤講師
01LA004	英米法II	1	1.0	1・2	未定	未定			アメリカにおける裁判所の役割について考察する。	出題人： 非常勤講師
01LA009	法と経済学	1	1.0	1・2	夏季休業中	未定	119	飯田 高	1960年代初めから経済学は法的ルール人々の行動にもたらす影響を理解するための重要な分析ツールとなってきた。本講義では、私法の基礎的な分野（物権法、不法行為法、契約法）について初歩的な経済分析を行う。本講義を受講するにあたって経済学の予備知識は必要としない。	出題人：木村真生子 非常勤講師 9月下旬予定
01LA011	企業法学特別研究I	4	1.0	1	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、各人の関心も含めた研究計画の立て方や、重点的な履修の内容・方法に対してアドバイス・指導を行う。	主専攻必修科目 (01LA029履修者除く)
01LA012	企業法学特別研究II	4	1.0	1	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、研究企画の具体化や、そのための作業の進め方などについて指導を行う。	主専攻必修科目 (01LA031履修者除く)
01LA013	企業法学特別研究III	4	1.0	1	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の骨子の作成や、論文作成に向けての文献の調査・消化方法などについて、計画の進捗度合いに応じて指導を行う。	主専攻必修科目 (01LA030履修者除く)
01LA014	企業法学特別研究IV	4	1.0	2	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、各人の研究計画に合わせた修士論文の草稿の作成や、中間報告会に向けた準備のための指導を行う。	主専攻必修科目 (01LA031履修者除く)
01LA015	企業法学特別研究V	4	1.0	2	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の草稿の完成および最終原稿の作成に向けての指導を行う。	主専攻必修科目 (01LA031履修者除く)
01LA016	企業法学特別研究VI	4	1.0	2	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の最終原稿の完成に向けて、表現や文献表記など最終段階としての指導を行う。	主専攻必修科目 (01LA033履修者除く)
01LA028	企業法学特別研究I	4	1.0	2	春ABC	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、各人の関心も含めた研究計画の立て方や、重点的な履修の内容・方法に対してアドバイス・指導を行う。	指導教員から指示された該当者は履修申請すること。
01LA029	企業法学特別研究II	4	1.0	2	春ABC	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、研究企画の具体化や、そのための作業の進め方などについて指導を行う。	指導教員から指示された該当者は履修申請すること。
01LA030	企業法学特別研究III	4	1.0	2	春ABC	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の骨子の作成や、論文作成に向けての文献の調査・消化方法などについて、計画の進捗度合いに応じて指導を行う。	指導教員から指示された該当者は履修申請すること。
01LA031	企業法学特別研究IV	4	1.0	2	春ABC	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、各人の研究計画に合わせた修士論文の草稿の作成や、中間報告会に向けた準備のための指導を行う。	指導教員から指示された該当者は履修申請すること。
01LA032	企業法学特別研究V	4	1.0	2	春ABC	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の草稿の完成および最終原稿の作成に向けての指導を行う。	指導教員から指示された該当者は履修申請すること。
01LA033	企業法学特別研究VI	4	1.0	2	春ABC	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の最終原稿の完成に向けて、表現や文献表記など最終段階としての指導を行う。	指導教員から指示された該当者は履修申請すること。
01LA101	現代民法の基礎	1	1.0	1	春C	土5,6	119	小林 和子	民法全体を俯瞰するが、特に民法総則を中心に現代民法の基礎を習得することを目的とし、必要に応じて物権法・債権法にも言及する。	
01LA102	親族法・相続法	1	1.0	1・2	未定	未定			高齢社会を迎えて重要性が増している成年後見法と相続法の基礎理論と現代的課題について検討する。	2017年度開講未定。
01LA103	現代商法の基礎	1	1.0	1・2	春A	金7,8	119	木村 真生子	商法総則・会社法総則及び商取引法の重要な論点を取り上げ、商法の基礎的な概念を学ぶ。	
01LA104	損害賠償法	1	1.0	1・2	春C	木7,8	117	小林 和子	不法行為法を中心として損害賠償法を概観する。	西暦奇数年度開講。
01LA111	企業法学特殊講義I	1	1.0	1・2	未定	未定			法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	
01LA112	企業法学特殊講義II	1	1.0	1・2	未定	未定			法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	
01LA113	企業法学特殊講義III	1	1.0	1・2	未定	未定			法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	
01LA114	企業法学特殊講義IV	1	1.0	1・2	未定	未定			法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	
01LA115	企業法学特殊講義V	1	1.0	1・2	未定	未定			法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	
01LA116	企業法学特殊講義VI	1	1.0	1・2	未定	未定			法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	
01LA121	企業法学実務講義I	1	1.0	1・2	未定	未定			企業法における実務上の重要課題を取り上げて講義する。	
01LA122	企業法学実務講義II	1	1.0	1・2	未定	未定			企業法における実務上の重要課題を取り上げて講義する。	
01LA123	企業法学実務講義III	1	1.0	1・2	未定	未定			企業法における実務上の重要課題を取り上げて講義する。	
01LA124	企業法学実務講義IV	1	1.0	1・2	未定	未定			企業法における実務上の重要課題を取り上げて講義する。	
01LA125	企業法学実務講義V	1	1.0	1・2	未定	未定			企業法における実務上の重要課題を取り上げて講義する。	
01LA132	社会保障法演習	2	1.0	1・2	秋	応談	436	渡邊 絹子	社会保障法の主要なテーマについて判例研究等を行う。	
01LA135	租税法演習	2	1.0	2	春C	水8 土6	320	大野 雅人	租税法の重要論点に関する判例及び文献を担当者が報告した後、全員で当該報告についてのディスカッションを行う。	
01LA136	金融商品取引法演習	2	1.0	1・2	秋B	金7,8	119	木村 真生子	金融商品取引法の分野における最近のトピックについて、判例研究や文献講義などの方法により演習を行う。	西暦奇数年度開講。
01LA137	経済法演習	2	1.0	1・2	秋BC	木8	436	山田 務	経済法の分野における重要な審判について、担当者による報告に基づいて参加者全員により議論する。	
01LA138	担保法演習	2	1.0	1・2	秋B	土4,5	434	岡本 裕樹	担保法の分野における最近のトピックについて、ケーススタディや文献講義などの方法により演習を行う。	
01LA139	知的財産法判例演習	2	1.0	1・2	春	応談		平嶋 竜太	知的財産法(主として特許法、著作権法等)の分野における最近のトピックについて、ケーススタディや文献講義などの方法により演習を行う。	

(注1) 大野、大淵、岡本、川田、木村、小林、潮海、平嶋、藤澤、本田、弥永、山田、渡邊

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA140	国際私法演習	2	1.0	1・2	秋C	火7,8	436	藤澤 尚江	国際企業法(主として国際私法・国際金融法等)の分野における最近のトピックについて、ケーススタディや文献講読などの方法により演習を行う。	
01LA141	労働法演習I	2	1.0	1・2	秋AB	木8	117	川田 琢之	労働法に関する実務上重要な問題・課題について、事例を用いた討論を行う。	西暦奇数年度開講。 11/16のみ320講義室。
01LA142	労働法演習II	2	1.0	1・2					労働法に関する実務上重要な問題・課題について、事例を用いた討論を行う。	西暦偶数年度開講。
01LA143	知的財産法演習	2	1.0	1・2	秋AB	土4	436	潮海 久雄	知的財産法の重要なテーマについて演習を行う。	受講者は特に制限しないが、裁判例・文献をたくさん読むこと。
01LA146	契約法・損害賠償法演習	2	1.0	1・2	春C	土3,4	436	小林 和子	判例研究を行う。契約法・損害賠償法に関する判決について、報告担当者による報告と参加者全員による議論という形式で演習をすすめる。	2017年度開講せず。 7/15のみ556ゼミ室。
01LA149	アメリカ取引法文献講読	2	1.0	2					主にアメリカ取引法についての基本的な英語文献を講読する。	2017年度開講せず。 不定期開講
01LA150	会社法特殊講義I	2	1.0	1・2					会社法改正要綱に取り上げた改正点について、批判的に検討を加える。本科目は、基本的には参加者が報告を分担する演習科目である。	2017年度開講せず。
01LA151	民事手続法演習I	2	1.0	1・2	春C	木7,8	436	大淵 真喜子	民事手続法分野における重要な問題について、判例研究ないし外国文献講読などの方法により演習を行う。年度によって取り上げる法分野が異なることがある。	西暦奇数年度開講。
01LA152	民事手続法演習II	2	1.0	1・2					民事手続法分野における重要な問題について、判例研究ないし外国文献講読などの方法により演習を行う。年度によって取り上げる法分野が異なることがある。	西暦偶数年度開講。
01LA153	金融法実務(イスラム金融)	1	1.0	1・2	春B	木7,8	117	上山 一	中東地域のビジネス関連法(金融法および商事代理法を中心に)について解説する。	
01LA154	個人情報保護法	1	1.0	1・2	未定	未定			わが国の個人情報保護法制の全体像を国際比較の中で位置づけ、公的部門・民間部門における法制を概観し、現在問題となっている重要な論点(法改正、解釈上及び実務上の論点)を、実務と理論を架橋するという観点から取り上げる。	2017年度開講未定。
01LA155	租税計画演習	2	1.0	2	春AB	土6	431	本田 光宏	租税計画を学ぶ上で最近の重要判例、文献等について、演習形式で学習する。	
01LA156	会社法演習	2	1.0	1・2					会社法分野におけるトピックについて、判例研究や文献講読などの方法により演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01LA157	憲法	1	1.0	1・2						

## イ 専門科目【企業関係法コース】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA201	契約法I	1	1.0	1	春A	木7,8	117	小林 和子	契約法全体についての基礎的知識の修得を目指す。契約総論(契約の基礎理論、契約の成立・効力、解除など)及び契約各別(売買、贈与、消費貸借、使用貸借、賃貸借、雇用、請負、委任など)につき、条文・判例を中心とした講義を行う。	
01LA202	契約法II	1	1.0	1	春B	木7,8	119	小林 和子	契約法に関する理論的・応用的問題を扱う。契約法にかかわる最新判例や最近の理論動向について、比較の考察も交えて検討を行う。	
01LA203	消費者取引と法	1	1.0	1・2					消費者・事業者間取引に対する特別民ルールや業法的規制について、最新の判決や相談例を素材とした講義を行う。	西暦偶数年度開講。
01LA204	不動産法	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8	119	岡本 裕樹	企業にとって重要な、不動産物権の種類と内容・登記制度・不動産の賃貸借・地上権取引・土地や住宅の共同所有における法律関係や管理制度などについて検討する。	
01LA205	担保法I	1	2.0	1・2					本講義では不動産担保を扱う。まず、担保物権の女王ともいえる抵当権に関する諸問題について判例を中心に検討を加える。 次に、これとの比較という観点から、仮登記担保、譲渡担保という非典型担保について検討し、法定担保物権にも普及したい。	西暦偶数年度開講。
01LA206	担保法II	1	1.0	1・2					企業取引では、不動産担保のほかにもこれを補充する担保が必要となる場合もある。 そこで本講義では、不動産担保以外の担保、すなわち、動産担保(動産譲渡担保、動産先取特権など)や、権利担保(債権質、債権譲渡担保など)を扱うことにする。	西暦偶数年度開講。
01LA207	債権保全・回収法	1	2.0	1・2	春AB	水7,8	557	岡本 裕樹	債権保全・回収の法的問題としては、実体法上の権利内容の問題と権利行使の手段上の問題があるが、本講義では前者に重点を置きながら、後者については実務上特に重要な問題に絞って検討を加えたい。	西暦奇数年度開講。
01LA208	信託法	1	1.0	1・2	未定	未定			信託法の基礎理論について検討する。新しい信託法の活用例、近時の信託判例についても普及する。	2017年度開講未定。 非常勤講師
01LA209	M&A法	1	1.0	1・2					近年、わが国においても企業の組織再編(M&A)が増加してきた。 また、最近では敵対的企業買収も発生している。本講義では、こうした状況にみられる法的課題について、米同等の法状況と比較しながら、検討を行う。	西暦偶数年度開講。
01LA210	会社法	1	2.0	1・2	春BC	金7,8	119	木村 真生子	会社法の全体像を概観する。制度の趣旨・目的を理解することを主眼とするが、重要な論点については判例や学説を取り上げて検討を行う。	
01LA211	コーポレートガバナンス	1	1.0	1・2					上場会社等の公開会社を中心とした株式会社についての法制度に関して、近年において生じてきている重要な問題点をとり上げ検討を加える。判例や学説の考察に加えて、比較法的な面からの研究も検討したい。	西暦偶数年度開講。
01LA215	企業会計法	1	1.0	1・2	秋A	木7,8	119	弥永 真生	企業会計に関する会社法・金融商品取引法における法規制を概観する。連結財務諸表、デリバティブ取引なども対象とする。	
01LA217	金融商品取引法	1	1.0	1・2	秋A	金7,8	119	木村 真生子	資本市場に関わる様々な制度や、関係者の行為を規律している金融商品取引法の基本的な概念を学ぶ。重要な論点については、関係判例や学説を取り上げて検討を行う。	
01LA218	金融法	1	1.0	1・2					預金、貸付、為替の銀行の3大業務を中心に銀行取引の法的側面につき約款に即して検討するとともに、関係判例についての研究を行うことにより、生きた民・商法、手形法・小切手法等を学習する。	西暦偶数年度開講。 非常勤講師
01LA219	保険法	1	1.0	1・2	春C	未定	320	嶋寺 基 遠山 優治	企業危険の分散のために保険は欠かせないツールである。損害保険法及び生命保険法の基本概念を理解し、企業経営のための保険利用において、不可欠な知識を習得する。	西暦奇数年度開講。 春0及び29.7/30の予定。
01LA223	民事訴訟法	1	2.0	1・2	春AB	土4,5	119	大淵 真喜子	民事訴訟法の基礎理論・手続内容について概説するとともに、重要な理論的問題に関する判例・学説についても解説する。第一審の手続を中心とする。	5/20(土)は休講。補講は4/29(土)4,5限に行います。
01LA224	上級民事訴訟法	1	1.0	1・2					上訴審での手続および再審手続を中心として、民事訴訟法における主要な理論的問題について判例・学説を解説し、より掘り下げた検討を行う。	西暦偶数年度開講。
01LA225	民事執行・民事保全法	1	1.0	1・2					民事執行法及び民事保全法について、各手続の概要を講義するほか、重要な理論的問題についても解説する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA226	倒産処理法	1	2.0	1・2	秋AB	金7,8	117	大淵 真喜子	破産法及び民事再生法について、基礎理論について概説するとともに重要問題の検討を行う。	西暦奇数年度開講。
01LA227	商事法研究I	1	1.0	1・2					主として、最近の商事判例について、参加者が報告し、参加者が討論を行うが、企業法実務に比べて高度なものを予定しており、時間を十分にとるため、原則として、日曜または休日に研究会を開催する予定である。したがって、準備には相当の時間を要する。企業科学専攻の学生も歓迎する。会社法その他商事法に関する基礎知識を有していることを前提として、進める。	
01LA228	商事法研究II	1	1.0	1・2	通年	応談	320	弥永 真生 徳本 穰 木村 真生子	主として、最近の商事判例について、参加者が報告し、参加者が討論を行うが、企業法実務に比べて高度なものを予定しており、時間を十分にとるため、したがって、準備には相当の時間を要する。企業科学専攻の学生も歓迎する。会社法その他商事法に関する基礎知識を有していることを前提として、進める。詳細についてはシラバス参照。	西暦奇数年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00
01LA231	コーポレート・ファイナンス	1	1.0	1・2	春A	木7,8	119	弥永 真生	コーポレート・ファイナンスをめぐる法律問題を取り上げる。	西暦奇数年度開講。
01LA232	支払決済法	1	1.0	1・2	春B	木7,8	320	弥永 真生	手形・小切手、クレジット・カード、電子マネー、デビット・カードなどに関する法律問題を取り上げる。	西暦奇数年度開講。
01LA245	民事法研究I	2	1.0	1・2					民事法上の重要な問題について、判例研究を中心に、参加者の報告をもとに討論を行う。民事法に関する基礎知識を有していることを前提として、共通専門科目の演習科目よりも高度な検討を行うものとする。企業科学専攻学生の参加も歓迎する。	西暦偶数年度開講。
01LA246	民事法研究II	2	1.0	1・2	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	民事法上の重要な問題について、判例研究を中心に、参加者の報告をもとに討論を行う。民事法に関する基礎知識を有していることを前提として、共通専門科目の演習科目よりも高度な検討を行うものとする。企業科学専攻学生の参加も歓迎する。	西暦奇数年度開講。

## イ 専門科目【国際ビジネス法コース】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA301	国際私法	1	2.0	1・2	春AB	火7,8	320	藤澤 尚江	国際私法は、国際的な法律関係において生じる異なる法律の抵触という問題に解決を与えようとするものである。この講義では、国際私法の制度と、特に取引法におけるその実態について概説する。	01DH382と同一。
01LA302	国際取引法	1	2.0	1・2	春AB	水7,8	117	大塚 章男	企業活動のグローバル化を背景として、国際取引の諸相とダイナミズムを法の側面から探りつつ、現代の国際取引法の基礎理論を学び、その応用としての現業の国際取引の多様な形態を検討する。	
01LA303	国際経済法	1	1.0	1・2					戦後の国際貿易体制の軸となったGATTとそれを継承したWTOの法と制度を中心に講義する。GATT/WTOの紛争処理手続の下で扱われた事例を検討していく。	西暦偶数年度開講。
01LA304	国際金融法	1	1.0	1・2	秋B	火7,8	117	藤澤 尚江	本講義では、具体例を参照しながら、現在実質的に国際化が行われている金融取引に各国の法律を適用することの難しさや妥当性を考える。	
01LA306	外国競争法	1	1.0	1・2	秋AB	土5	117	山田 務	アメリカ反トラスト法、EU競争法等について、その規制の基本原則を理解し、具体的な判例やガイドラインを参照しながら、現代におけるその適用の在り方を学ぶ。	
01LA307	ヨーロッパ契約法	1	1.0	1・2	秋C	土3,4	117	小林 和子	契約法に関するヨーロッパにおける国際統一の動きやヨーロッパ各国の動向について検討する。	西暦奇数年度開講。 2/3のみ556ゼミ室
01LA308	国際民事訴訟法	1	1.0	1・2	秋A	火7,8	117	藤澤 尚江	国際取引に関する訴訟法上の問題、特に国際裁判管轄、外国判決の承認等について学ぶ。	

## イ 専門科目【知的財産法コース】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA401	著作権法I	1	2.0	1・2	春BC	土3,4	117	潮海 久雄	情報化時代において著作権法の知識が必要となっている。知的財産法(特許法、著作権法、商標法、不正競争防止法ほか)のうち著作権法の分野に属する著作権法の基本的な考え方を身につけることを目的とする。	西暦奇数年度開講。 著作権法が収録されている六法を持参すること。受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。 春Bは117講義室。 春Cは320講義室。
01LA402	著作権法II	1	2.0	1・2					著作権法の全体についての基本的な理解と知識を獲得することを目的とした解説中心の講義を行う。至近の裁判例や学説についても適宜紹介・検討する。	西暦偶数年度開講。
01LA403	特許法I	1	2.0	1・2	春	応談		平嶋 竜太	特許法についての基本的な枠組について概説すると共に、近時の判例や学説における議論についても、適宜紹介・解説する。(実用新案法についても併せて取り扱う。)	西暦奇数年度開講。
01LA404	特許法II	1	2.0	1・2					特許法、実用新案法についての基本的な枠組について概説すると共に、近時の判例や学説における議論についても概説する。	西暦偶数年度開講。
01LA405	不正競争防止法	1	1.0	1・2	春AB	火8	119	平嶋 竜太	市場における競争秩序に関する規制法として近年益々重要性を増しつつある不正競争防止法は、標榜的法的保護体系とそれ以外の法的保護体系(商品形態、営業秘密、その他)に大別される。ここでは、その全体構造について概説し、重要事項についての基本的な理解を得ることを目的とする。	
01LA406	商標法	1	1.0	1・2	春BC	金7	117	潮海 久雄	情報化時代において商標法の知識が必要となっている。知的財産法(特許法、著作権法、商標法、不正競争防止法ほか)のうち商標法の分野に属する商標法の基本的な考え方を身につけることを目的とする。	商標法が収録されている六法を持参すること。受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。
01LA407	デザイン法	1	1.0	1・2	秋	応談		平嶋 竜太	日本におけるデザイン保護法制度の主な柱である、意匠法及び不正競争防止法(商品形態の保護)を中心として解説・検討を行う。	
01LA408	知的財産侵害訴訟法	1	1.0	1・2	未定	未定			特許権、著作権はもとより知的財産権侵害訴訟に関わる諸問題につき、幅広く対象として判例や立法の動向も踏まえて概説する。また、理論面のみならず、実務的な問題認識にも配慮する。	2017年度開講未定。
01LA409	知的財産法特殊講義	1	1.0	1・2	未定	未定			知的財産法を巡る幅広いテーマを中心に取り上げて検討する。また、必ずしも知的財産法に限ることなく、関連する各分野の第一線で活躍する実務家や研究者を講師として招聘する場合も含まれる。	2017年度開講未定。
01LA410	国際知的財産法	1	1.0	1・2	秋AB	土3	320	潮海 久雄	情報化時代において知的財産法の国際的側面について知識が必要となっている。知的財産法の条約、協定および、国際私法の側面(管轄、準拠法等)を含めて国際的に生じている問題について討論し、その基本的な考え方を身につけることを目的とする。	受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。
01LA411	エンタテインメント法	1	1.0	1・2	未定	未定			小説、映画、音楽、ゲーム、ソーシャルメディア、スポーツといったエンタテインメント・ビジネスにおける法と契約について扱う。	西暦奇数年度開講。 非常勤講師

## イ 専門科目【社会・経済法コース】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA507	労働判例研究Ⅰ	1	1.0	1・2					労働・社会保障事件における判例の事実、判旨の大意の把握及び当該判例の先例との関係、学説上の理論的位置づけ等を討論形式で検討する。	西暦偶数年度開講。
01LA508	労働判例研究Ⅱ	1	1.0	1・2	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	労働判例研究Ⅰに引き続いて、判例の読み方や理論的位置づけなどを討論形式で学び、判例評釈の方法についても検討する。	西暦奇数年年度開講。
01LA509	独占禁止法Ⅰ	1	2.0	1・2	春AB	土6,7	117	山田 務	独占禁止法は、市場経済における競争秩序を維持する法制として重要な地位を占めている。審決・判例等を参照しながら、また、公取委のガイドラインにもふれながら、主要な違反行為の要件についての解釈等を学ぶ。	01DH352の一部と共通。 4/22, 5/20は116講義室
01LA510	独占禁止法Ⅱ	1	1.0	1・2	春C	火7,8	119	山田 務	独占禁止法の公的施行・私的施行の内容、知的財産権・政府規制・国際取引と競争法との関係について学ぶ。	01DH352の一部と共通。
01LA511	環境法	1	1.0	1・2	未定	未定			本授業は、環境問題の発生・展開に対応して環境法がどのように展開してきたか、環境法がどのような特質を持っているか等の環境法の基礎的共通事項について理解した上で、主要な分野の環境法の現状と課題・動向等について理解しようとするものである。	西暦奇数年年度開講。 非常勤講師
01LA512	労働関係法	1	3.0	1・2	春ABC	火7,8	117	川田 琢之	労働契約法、労働基準法、労働組合法等によって構成される労働法の基本的な内容について講義する。	01DH368と同一。
01LA513	社会保障法	1	3.0	1・2	秋AB	水7,8	117	渡邊 絹子	年金、医療、介護等の社会保障各制度の基本的な仕組み・内容及び法理論上の諸問題について学ぶ。	
01LA514	企業の組織・活動と労働法	1	1.0	1・2	秋AB	木7	117	川田 琢之	企業(主として会社)の組織運営に関する労働法上の問題及び、労働法に關して企業活動上の法令遵守が求められる代表的な問題のなかからいくつかを取り上げて講義する。	11/16は320講義室
01LA515	社会保障法の現代的課題	1	1.0	1・2	秋C	木7,8	117	渡邊 絹子	社会保障に関する現代的課題について検討する。	

## イ 専門科目【税法コース】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01LA221	実務租税法	1	3.0	1・2	通年	水7	119	本田 光宏	実務上の観点から、企業にとって重要な租税法の解釈・適用を体系的に論じる。春学期は、租税法の基本原則、解釈・適用の原則等、租税法理論の基本事項を論じて、秋学期は、法人税法の解釈上重要な論点を中心に講義する。また、近年の重要判決等の実務的な論点についても随時取り上げる。	01DH397と同一。
01LA233	租税法研究Ⅰ	1	1.0	1・2					租税法上の重要な問題について、参加者の報告を基に討論を行う。企業関連税法全般(国際課税を含む)についての基礎知識を有していることを前提として、高度な内容を取り扱う。	西暦偶数年年度開講。
01LA234	租税法研究Ⅱ	1	1.0	1・2	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	租税法上の重要な問題について、参加者の報告を基に討論を行う。企業関連税法全般(国際課税を含む)についての基礎知識を有していることを前提として、高度な内容を取り扱う。	西暦奇数年年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。
01LA236	租税手続法	1	1.0	1・2	秋AB	土6	119	大野 雅人	納税義務の成立、税額の確定・変更、処分の期間制限、附帯税、税務調査等の租税手続法の重要論点について、最新の裁判例を踏まえて論じる。	
01LA237	租税争訟法	1	1.0	1・2	春AB	土6	119	大野 雅人	違法な課税処分に対する行政上の救済手続(不服申立て)と司法上の救済手続(取消訴訟等)に係る重要論点について論じる。	
01LA238	租税計画Ⅰ	1	1.0	1・2	春AB	土2	119	本田 光宏	租税計画の観点から、実務上重要な論点について、個人の課税に係る事項を中心に論じる。	
01LA239	租税計画Ⅱ	1	1.0	1・2					租税計画の観点から、実務上重要な論点について、法人の課税に係る事項を中心に論じる。	2017年度開講せず。
01LA240	相続税法	1	1.0	1・2	春AB	土5	320	松山 清人	相続税法の基礎知識を習得するとともに、重要判例や最新の判例動向、相続税法を巡る最近の問題及び財産評価における実務上の重要課題等を把握する。	世話人：大野雅人 非常勤講師
01LA241	消費税法	1	1.0	1・2	春AB	土4	320	三宅 啓介	わが国の消費税法の基本構造について概観した後、裁判例等を題材とした事例の検討を通じて主要な論点、今日的な課題について学習する。	世話人：大野雅人 非常勤講師
01LA242	アメリカ税法	1	1.0	1・2					米国税法の基本的理解・知識を得ることを目的として、法体系および法人税、所得税の基本概念について講義を行うことを中心とするが、実務的側面についても適宜触れる予定である。講義は履修者の米国税務に関する理解度を念頭に置いて講義を進める予定であるが、理解度に幅があるときには基本的に米国税務の知識がないことを前提として進める予定である。	2017年度開講せず。
01LA243	中国税法	1	1.0	1・2	未定	未定			中国の各種税金概要及び税制度の特徴に対する基本的知識を得ると共に、日本企業(外国企業)の現地子会社と日本(外国)親会社間の取引における課税関係及び税務問題に關して、租税条約の解釈及び事例に基づき、現地における税務行政状況及び税務対応を理解する。	世話人：大野雅人 非常勤講師
01LA244	実務租税争訟法	1	1.0	1・2	未定	未定			近年重要性を増している不服申立手続及び租税訴訟に關する実務的に重要な論点等を中心に事例等を用いて学習し、租税争訟法に關する実際の実務等を学習する。	世話人：本田光宏 非常勤講師
01LA309	国際課税法Ⅰ	1	1.0	1・2	春AB	水8	119	大野 雅人	社会経済の国際化の中で重要性の高まっている国際課税に關し、我が国の国際課税制度(我が国の国内法)について論じる。	
01LA310	国際課税法Ⅱ	1	1.0	1・2	秋AB	土2	119	本田 光宏	国際課税制度の法源の1つである租税条約に關して、趣旨・目的、基本原則、個々の条文の解釈・適用上の論点を中心に学習する。	

## ウ 特定関連科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02FA603	フランス法	1	1.0	1・3	未定	未定			フランス法を概説する。	2017年度開講未定。 非常勤講師
02FA604	ドイツ法	1	1.0	1・3	未定	未定			ドイツの民法を中心として、ドイツ法の基礎的な法原理を概説する。また、企業法に關する重要な法律問題を重点的に論じる。	西暦奇数年年度開講。 非常勤講師
02FA605	アジア法	1	1.0	1・3	未定	未定			企業がグローバルに事業展開する上で必須の機能である「国際企業法務」を、中国・香港などのアジアをテーマとして概観する。将来、企業の法務部門や事業部門で、アジア関係業務を中心に実務的な専門性を深めて活躍したい参加者を想定している。基本的な民法法・経済関係法・国際取引法の知識を習得していることが望ましいが、必須ではない。なお、知的財産法は扱わない。	2017年度開講未定。 非常勤講師

企業法学専攻・企業科学専攻企業法コース（平成29年度）

	月	火	水	木	金	土																																																																																												
2時間 (10:20~11:35)	<b>春学期Aモジュール</b> (グリーン:春A開講日、ピンク:休業日)						01LA238 租税計画I 本田 光宏 119	2時間 (10:20~11:35)																																																																																										
3時間 (11:45~13:00)	<table border="1"> <tr> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4月</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">5月</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td></td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>31</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						曜日	日	月	火	水	木	金	土								1	4月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	5月	30							1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		21	22	23	24	25	26	27		28	29	30	31				02FA609 比較知的財産法 瀬海 久雄 436	3時間 (11:45~13:00)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																											
							1																																																																																											
4月	2	3	4	5	6	7	8																																																																																											
	9	10	11	12	13	14	15																																																																																											
	16	17	18	19	20	21	22																																																																																											
	23	24	25	26	27	28	29																																																																																											
5月	30																																																																																																	
	1	2	3	4	5	6																																																																																												
	7	8	9	10	11	12	13																																																																																											
	14	15	16	17	18	19	20																																																																																											
	21	22	23	24	25	26	27																																																																																											
	28	29	30	31																																																																																														
4時間 (13:45~15:00)							01LA223 民事訴訟法 大淵 真喜子 119	4時間 (13:45~15:00)																																																																																										
5時間 (15:10~16:25)							01LA241 消費税法 三宅 啓介 320																																																																																											
6時間 (16:35~17:50)							02FA609 比較知的財産法 瀬海 久雄 436																																																																																											
7時間 (18:20~19:35)							01LA223 民事訴訟法 大淵 真喜子 119	5時間 (15:10~16:25)																																																																																										
							01LA240 相続税法 松山 清人 320																																																																																											
							01LA509 独占禁止法I 山田 務 117	6時間 (16:35~17:50)																																																																																										
							01LA155 租税計画演習 本田 光宏 431																																																																																											
							01LA237 租税争訟法 大野 雅人 119																																																																																											
							02FA614 ドイツ民事訴訟法 大淵 真喜子 320																																																																																											
7時間 (18:20~19:35)		01LA301 国際私法 藤澤 尚江 320	01LA207 債権保全・回収法 岡本 裕樹 436	01LA231 コーポレート・ファイナンス 弥永 真生 119	01LA103 現代商法の基礎 木村 真生子 119	01LA509 独占禁止法I 山田 務 117	7時間 (18:20~19:35)																																																																																											
		01LA512 労働関係法 川田 琢之 117	01LA221 実務租税法 本田 光宏 119	01LA201 契約法I 小林 和子 117																																																																																														
			01LA302 国際取引法 大塚 章男 117	02FA609 国際取引と国際私法 藤澤 尚江 320		02FA607 国際租税計画I 大野 雅人 436																																																																																												
8時間 (19:45~21:00)		01LA301 国際私法 藤澤 尚江 320	01LA207 債権保全・回収法 岡本 裕樹 436	01LA231 コーポレート・ファイナンス 弥永 真生 119	01LA103 現代商法の基礎 木村 真生子 119		8時間 (19:45~21:00)																																																																																											
		01LA512 労働関係法 川田 琢之 117	01LA309 国際課税法I 大野 雅人 119	01LA201 契約法I 小林 和子 117																																																																																														
		01LA405 不正競争防止法 平嶋 竜太 119	01LA302 国際取引法 大塚 章男 117	02FA609 国際取引と国際私法 藤澤 尚江 320																																																																																														

集中授業など

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	教室	担当教員名	備考	履修申請期間
01LA001	法文献学	春季 休業中	集中	119	企業法学専攻各教員		
01LA139	知的財産法判例演習	春	応談		平嶋 竜太		春Aの申請期間
01LA228	商法研究II	通年	応談	320	弥永 真生 徳木 稔 木村 真生子	西暦奇数年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00	春Aの申請期間
01LA234	租税法研究II	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	西暦奇数年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。	春Aの申請期間
01LA246	民事法研究II	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA403	特許法I	春	応談		平嶋 竜太	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA508	労働判例研究II	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA627	株式会社法研究I	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対応科目	春Aの申請期間
02FA628	株式会社法研究II	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対応科目	春Aの申請期間
02FA804	企業ノウハウと従業員	春	応談		川田 琢之 平嶋 竜太	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA903	比較労働法の基礎	通年	応談		川田 琢之	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA911	現代社会保険法	通年	応談		渡邊 絹子		春Aの申請期間

企業法学専攻・企業科学専攻企業法コース（平成29年度）

	月	火	水	木	金	土																																																																																		
2時間 (10:20~11:35)	春学期Bモジュール (ブルー：春B開講日、ピンク：休業日)						01LA238 租税計画I 本田 光宏 119	2時間 (10:20~11:35)																																																																																
3時間 (11:45~13:00)	<table border="1"> <tr> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td></td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>31</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td></td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td></td> </tr> </table>						曜日	日	月	火	水	木	金	土			1	2	3	4	5	6	5月	7	8	9	10	11	12	13		14	15	16	17	18	19	20		21	22	23	24	25	26	27		28	29	30	31				6月	4	5	6	7	8	9	10		11	12	13	14	15	16	17		18	19	20	21	22	23	24		25	26	27	28	29	30		01LA401 著作権法I 潮海 久雄 117	3時間 (11:45~13:00)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																	
		1	2	3	4	5	6																																																																																	
5月	7	8	9	10	11	12	13																																																																																	
	14	15	16	17	18	19	20																																																																																	
	21	22	23	24	25	26	27																																																																																	
	28	29	30	31																																																																																				
6月	4	5	6	7	8	9	10																																																																																	
	11	12	13	14	15	16	17																																																																																	
	18	19	20	21	22	23	24																																																																																	
	25	26	27	28	29	30																																																																																		
4時間 (13:45~15:00)							01LA223 民事訴訟法 大淵 真喜子 119 01LA401 著作権法I 潮海 久雄 117 01LA241 消費税法 三宅 晋介 320 02FA713 現代民事訴訟法 岡本 裕樹 436	4時間 (13:45~15:00)																																																																																
5時間 (15:10~16:25)							01LA223 民事訴訟法 大淵 真喜子 119 01LA240 相続税法 松山 清人 320 02FA713 現代民事訴訟法 岡本 裕樹 436	5時間 (15:10~16:25)																																																																																
6時間 (16:35~17:50)							01LA509 独占禁止法I 山田 務 117 01LA155 租税計画演習 本田 光宏 431 01LA237 租税争訟法 大野 雅人 119 02FA614 ドイツ民事訴訟法 大淵 真喜子 320	6時間 (16:35~17:50)																																																																																
7時間 (18:20~19:35)	01LA301 国際私法 藤澤 尚江 320	01LA207 債権保全・回収法 岡本 裕樹 557	01LA232 支払決済法 弥永 真生 320	01LA406 商標法 潮海 久雄 117	01LA509 独占禁止法I 山田 務 117	01LA512 労働関係法 川田 琢之 117	01LA221 実務租税法 本田 光宏 119	01LA202 契約法II 小林 和子 119	01LA210 会社法 木村 真生子 119	7時間 (18:20~19:35)																																																																														
		01LA302 国際取引法 大塚 章男 117	01LA153 金融法実務(イスラム金融) 上山 一 117				02FA615 ヨーロッパ外書読解I 弥永 真生 320		02FA607 国際租税計画I 大野 雅人 436																																																																															
8時間 (19:45~21:00)	01LA301 国際私法 藤澤 尚江 320	01LA207 債権保全・回収法 岡本 裕樹 557	01LA232 支払決済法 弥永 真生 320	01LA210 会社法 木村 真生子 119	8時間 (19:45~21:00)	01LA512 労働関係法 川田 琢之 117	01LA309 国際課税法I 大野 雅人 119	01LA202 契約法II 小林 和子 119																																																																																
	01LA405 不正競争防止法 平嶋 竜太 119	01LA302 国際取引法 大塚 章男 117	01LA153 金融法実務(イスラム金融) 上山 一 117				02FA615 ヨーロッパ外書読解I 弥永 真生 320																																																																																	

集中授業など

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	教室	担当教員名	備考	履修申請期間
01LA001	法文献学	春季 休業中	集中	119	企業法学専攻各教員		春Aの申請期間
01LA139	知的財産法判例演習	春	応談		平嶋 竜太		春Aの申請期間
01LA228	商事法研究II	通年	応談	320	弥永 真生 徳本 稔 木村 真生子	西暦奇数年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00	春Aの申請期間
01LA234	租税法研究II	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	西暦奇数年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。	春Aの申請期間
01LA246	民事法研究II	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA403	特許法I	春	応談		平嶋 竜太	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA508	労働判例研究II	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA627	株式会社法研究I	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対応科目	春Aの申請期間
02FA628	株式会社法研究II	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対応科目	春Aの申請期間
02FA804	企業ノウハウと従業員	春	応談		川田 琢之 平嶋 竜太	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA903	比較労働法の基礎	通年	応談		川田 琢之	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA911	現代社会保険法	通年	応談		渡邊 絹子		春Aの申請期間



# 企業法学専攻・企業科学専攻企業法コース（平成29年度）

	月	火	水	木	金	土																																																																																			
3時限 (11:45~13:00) 4時限 (13:45~15:00) 5時限 (15:10~16:25) 6時限 (16:35~17:50)	<b>春学期Cモジュール</b> <b>(イエロー：春C開講日、ピンク：休業日)</b>						01LA146 契約法・損害賠償法演習 小林 和子 436 01LA401 著作権法I 潮海 久雄 320	3時限 (11:45~13:00)																																																																																	
	<table border="1"> <tr> <td>曜日</td> <td>日</td> <td>月</td> <td>火</td> <td>水</td> <td>木</td> <td>金</td> <td>土</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td></td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td></td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td></td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> </tr> </table>							曜日	日	月	火	水	木	金	土	6月	4	5	6	7	8	9	10		11	12	13	14	15	16	17		18	19	20	21	22	23	24		25	26	27	28	29	30		7月							1		2	3	4	5	6	7	8		9	10	11	12	13	14	15		16	17	18	19	20	21	22		23	24	25	26	27	28	29	01LA146 契約法・損害賠償法演習 小林 和子 436 01LA401 著作権法I 潮海 久雄 320	4時限 (13:45~15:00)
	曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																	
	6月	4	5	6	7	8	9	10																																																																																	
		11	12	13	14	15	16	17																																																																																	
		18	19	20	21	22	23	24																																																																																	
		25	26	27	28	29	30																																																																																		
	7月							1																																																																																	
		2	3	4	5	6	7	8																																																																																	
		9	10	11	12	13	14	15																																																																																	
	16	17	18	19	20	21	22																																																																																		
	23	24	25	26	27	28	29																																																																																		
							01LA101 現代民法の基礎 小林 和子 119	5時限 (15:10~16:25)																																																																																	
							01LA101 現代民法の基礎 小林 和子 119	6時限 (16:35~17:50)																																																																																	
							01LA135 租税法演習 大野 雅人 320																																																																																		
7時限 (18:20~19:35)		01LA510 独占禁止法II 山田 務 119	01LA221 実務租税法 本田 光宏 119	01LA104 損害賠償法 小林 和子 117	01LA406 商標法 潮海 久雄 117		7時限 (18:20~19:35)																																																																																		
		01LA512 労働関係法 川田 琢之 117		01LA151 民事手続法演習I 大淵 真喜子 436	01LA210 会社法 木村 真生子 119																																																																																				
8時限 (19:45~21:00)		01LA510 独占禁止法II 山田 務 119	01LA135 租税法演習 大野 雅人 320	01LA104 損害賠償法 小林 和子 117	01LA210 会社法 木村 真生子 119		8時限 (19:45~21:00)																																																																																		
		01LA512 労働関係法 川田 琢之 117		01LA151 民事手続法演習I 大淵 真喜子 436																																																																																					
		01LA219 保険法 嶋寺 基 濃山 優治 320																																																																																							

## 集中授業など

科目番号	科目名	実施学期	履時限	教室	担当教員名	備考	履修申請期間
01LA139	知的財産法判例演習	春	応談		平嶋 竜太		春Aの申請期間
01LA228	商事法研究II	通年	応談	320	弥永 真生 徳本 様 木村 真生子	西暦奇数年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00	春Aの申請期間
01LA234	租税法研究II	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	西暦奇数年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。	春Aの申請期間
01LA246	民事法研究II	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA403	特許法I	春	応談		平嶋 竜太	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA508	労働判例研究II	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA627	株式会社法研究I	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対応科目	春Aの申請期間
02FA628	株式会社法研究II	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対応科目	春Aの申請期間
02FA804	企業ノウハウと従業員	春	応談		川田 琢之 平嶋 竜太	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA903	比較労働法の基礎	通年	応談		川田 琢之	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA911	現代社会保障法	通年	応談		渡邊 絹子		春Aの申請期間

企業法学専攻・企業科学専攻企業法コース（平成29年度）

	月	火	水	木	金	土		
3時限 (11:45~13:00)	<b>秋学期Aモジュール</b> (グリーン:秋A開講日、ピンク:休業日)							3時限 (11:45~13:00)
	曜日	日	月	火	水	木	金	土
4時限 (13:45~15:00)	10月	1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14
		15	16	17	18	19	20	21
		22	23	24	25	26	27	28
5時限 (15:10~16:25)		29	30	31				
6時限 (16:35~17:50)	11月	5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30		
7時限 (18:20~19:35)		01LA204 不動産法 岡本 裕樹 119	01LA221 実務租税法 本田 光宏 119	01LA215 企業会計法 弥永 真生 119	01LA226 倒産処理法 大淵 真喜子 117			7時限 (18:20~19:35)
		01LA308 国際民事訴訟法 藤澤 尚江 117	01LA513 社会保障法 渡邊 絹子 117	01LA514 企業の組織・労務と労働法 川田 琢之 117	01LA217 金融商品取引法 木村 真生子 119			7時限 (18:20~19:35)
			02FA708 国際会社法 大塚 孝男 320				02FA608 国際租税計画II 本田 光宏 436	
8時限 (19:45~21:00)		01LA204 不動産法 岡本 裕樹 119	01LA513 社会保障法 渡邊 絹子 117	01LA215 企業会計法 弥永 真生 119	01LA226 倒産処理法 大淵 真喜子 117			8時限 (19:45~21:00)
		01LA308 国際民事訴訟法 藤澤 尚江 117		01LA141 労働法演習I 川田 琢之 117	01LA217 金融商品取引法 木村 真生子 119			8時限 (19:45~21:00)
			02FA708 国際会社法 大塚 孝男 320					

集中授業など

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	教室	担当教員名	備考	履修申請期間
01LA132	社会保障法演習	秋	応談	436	渡邊 絹子		秋Aの申請期間
01LA228	商事法研究II	通年	応談	320	弥永 真生 徳本 穰 木村 真生子	西暦奇数年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00	春Aの申請期間
01LA234	租税法研究II	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	西暦奇数年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。	春Aの申請期間
01LA246	民事法研究II	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA310	国際課税法II	秋AB	土2	119	本田 光宏		秋Aの申請期間
01LA407	デザイン法	秋	応談		平嶋 竜太		秋Aの申請期間
01LA508	労働判例研究II	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA014	企業科学共通科目IV	秋A	土3,4		永井 裕久 西尾 テヅル 佐藤 忠彦 立本 博文 中村 亮介	システムズ・マネジメント コース時間割に準じ「秋A土 3・4限」でTWINS登録するこ と。 2017年度より2年おき開講。 2017年度開講予定 (10/21, 10/28, 11/4, 11/18, 11/ 25)。	後日掲示
02FA627	株式会社法研究I	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対 応科目	春Aの申請期間
02FA628	株式会社法研究II	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対 応科目	春Aの申請期間
02FA903	比較労働法の基礎	通年	応談		川田 琢之	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA911	現代社会保障法	通年	応談		渡邊 絹子		春Aの申請期間

企業法学専攻・企業科学専攻企業法コース（平成29年度）

	月	火	水	木	金	土																																																	
3時間 (11:45~13:00)	<b>秋学期Bモジュール</b> (ブルー:秋B開講日、ピンク:休業日)							3時間 (11:45~13:00)																																															
	<table border="1"> <tr> <td>曜日</td> <td>日</td> <td>月</td> <td>火</td> <td>水</td> <td>木</td> <td>金</td> <td>土</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>31</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	曜日	日	月	火	水	木		金	土	11月	5	6	7	8	9	10	11	12月	12	13	14	15	16	17	18		19	20	21	22	23	24	25		26	27	28	29	30				31											
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																
11月	5	6	7	8	9	10	11																																																
12月	12	13	14	15	16	17	18																																																
	19	20	21	22	23	24	25																																																
	26	27	28	29	30																																																		
	31																																																						
4時間 (13:45~15:00)							01LA410 国際知的財産法 瀬海 久雄 320	4時間 (13:45~15:00)																																															
							01LA138 担保法演習 岡本 裕樹 434																																																
5時間 (15:10~16:25)							01LA143 知的財産法演習 瀬海 久雄 436	5時間 (15:10~16:25)																																															
							01LA138 担保法演習 岡本 裕樹 434																																																
6時間 (16:35~17:50)							01LA306 外国競争法 山田 務 117	6時間 (16:35~17:50)																																															
							01LA236 租税手続法 大野 雅人 119																																																
7時間 (18:20~19:35)	01LA204 不動産法 岡本 裕樹 119		01LA221 実務租税法 本田 光宏 119		01LA514 企業の組織・形態と労働法 川田 琢之 117		01LA226 倒産処理法 大淵 真喜子 117	7時間 (18:20~19:35)																																															
	01LA304 国際金融法 藤澤 尚江 117		01LA513 社会保障法 渡邊 絹子 117		02FA702 企業組織再編と法 徳本 謙 320		01LA136 金融商品取引法演習 木村 真生子 119																																																
8時間 (19:45~21:00)	01LA204 不動産法 岡本 裕樹 119		01LA513 社会保障法 渡邊 絹子 117		01LA137 経済法演習 山田 務 436		01LA226 倒産処理法 大淵 真喜子 117	8時間 (19:45~21:00)																																															
	01LA304 国際金融法 藤澤 尚江 117		02FA606 外国会社法 弥永 真生 320		01LA141 労働法演習I 川田 琢之 117		01LA136 金融商品取引法演習 木村 真生子 119																																																

集中授業など

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	教室	担当教員名	備考	履修申請期間
01LA132	社会保障法演習	秋	応談	436	渡邊 絹子		秋Aの申請期間
01LA228	商事法研究II	通年	応談	320	弥永 真生 徳本 謙 木村 真生子	西暦奇数年年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00	春Aの申請期間
01LA234	租税法研究II	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	西暦奇数年年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。	春Aの申請期間
01LA246	民法法研究II	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	西暦奇数年年度開講。	春Aの申請期間
01LA310	国際課税法II	秋AB	土2	119	本田 光宏		秋Aの申請期間
01LA407	デザイン法	秋	応談		平嶋 竜太		秋Aの申請期間
01LA508	労働判例研究II	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	西暦奇数年年度開講。	春Aの申請期間
02FA627	株式会社法研究I	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対 応科目	春Aの申請期間
02FA628	株式会社法研究II	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対 応科目	春Aの申請期間
02FA903	比較労働法の基礎	通年	応談		川田 琢之	西暦奇数年年度開講。	春Aの申請期間
02FA911	現代社会保障法	通年	応談		渡邊 絹子		春Aの申請期間

企業法学専攻・企業科学専攻企業法コース（平成29年度）

	月	火	水	木	金	土				
3時限 (11:45~13:00)	<b>秋学期Cモジュール</b> (イエロー:秋C開講日、ピンク:休業日)						01LA307 ヨーロッパ契約法 小林 和子	3時限 (11:45~13:00)		
	12月				1	2			02FA810 知的財産法の現代的展開 潮海 久雄 320	
3		4	5	6	7	8	9			
10		11	12	13	14	15	16			
17		18	19	20	21	22	23			
24		25	26	27	28	29	30			
31										
4時限 (13:45~15:00)	12月		1	2	3	4	5	6	01LA307 ヨーロッパ契約法 小林 和子	02FA810 知的財産法の現代的展開 潮海 久雄 320
		7	8	9	10	11	12	13		
		14	15	16	17	18	19	20		
		21	22	23	24	25	26	27		
28	29	30	31							
5時限 (15:10~16:25)	1月				1	2	3			
		4	5	6	7	8	9	10		
		11	12	13	14	15	16	17		
		18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28							
6時限 (16:35~17:50)	2月									6時限 (16:35~17:50)
		4	5	6	7	8	9	10		
		11	12	13	14	15	16	17		
		18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28							
7時限 (18:20~19:35)		01LA140 国際私法演習 藤澤 尚江 436	01LA221 実務租税法 本田 光宏 119	01LA515 社会保障法の現代的展開 渡邊 絹子 117			7時限 (18:20~19:35)			
			01LA513 社会保障法 渡邊 絹子 117							
				02FA702 企業組織再編と法 徳本 謙 320	02FA805 電子社会と法 木村 真生子 320					
8時限 (19:45~21:00)		01LA140 国際私法演習 藤澤 尚江 436	01LA513 社会保障法 渡邊 絹子 117	01LA137 経済法演習 山田 務 436			8時限 (19:45~21:00)			
				01LA515 社会保障法の現代的展開 渡邊 絹子 117						
					02FA805 電子社会と法 木村 真生子 320					

集中授業など

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	教室	担当教員名	備考	履修申請期間
01LA132	社会保障法演習	秋	応談	436	渡邊 絹子		秋Aの申請期間
01LA228	商事法研究II	通年	応談	320	弥永 真生 徳本 謙 木村 真生子	西暦奇数年度開講。 開講時間はすべて10:00-12:00	春Aの申請期間
01LA234	租税法研究II	通年	応談		大野 雅人 本田 光宏	西暦奇数年度開講。 毎月1回土曜日の14:00-16:00。 開講日は4月に掲示。	春Aの申請期間
01LA246	民法法研究II	通年	応談		岡本 裕樹 小林 和子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
01LA407	デザイン法	秋	応談		平嶋 竜太		秋Aの申請期間
01LA508	労働判例研究II	通年	応談		川田 琢之 渡邊 絹子	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA011	企業科学共通科目I - ビジネスと法I -	春季休業中	集中		潮海 久雄 平嶋 竜太 大淵 真喜子 小林 和子 岡本 裕樹 藤澤 尚江	西暦奇数年度開講。 02RB309と同一。講義日は後日 掲示。	後日掲示
02FA627	株式会社法研究I	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対 応科目	春Aの申請期間
02FA628	株式会社法研究II	通年	応談		弥永 真生	早期修了プログラム履修者対 応科目	春Aの申請期間
02FA903	比較労働法の基礎	通年	応談		川田 琢之	西暦奇数年度開講。	春Aの申請期間
02FA911	現代社会保障法	通年	応談		渡邊 絹子		春Aの申請期間

## ② 履修方法等

### 1. 履修方法

- (1) 共通専門科目の必修科目群にある企業法学特別研究Ⅰ～Ⅵの6科目6単位が必修。
- (2) 共通専門科目（(1)の履修科目を除く）、専門科目（コースの科目を中心に）のうちから24単位以上を履修。
- (3) 以下の科目については、3単位を限度として修了要件となる単位として認められる。
  - ・ 特定関連科目
  - ・ 本学の他研究科及び他専攻の授業科目（教員会議の議に基づき、教育研究上有益と認められる場合）

※ 企業法学専攻は大学院学則の10単位限度と異なるので注意すること。

### 2. 修了要件

- ・ 30単位以上修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること（中間報告を行っていることが修士論文の提出要件となる）。
- ・ 修士論文の本文の標準字数は40,000字程度とする。

※ 上記の履修方法及び修了要件については、平成26年度以降の入学者に適用され、平成25年度以前の入学者には、当該入学年度の履修方法等が適用される。平成25年度以前の入学者は、法文学1単位が必修となる。

注) 開設年度または単位数が異なる同一科目を履修した場合、修了要件として認められるのは、早い年度に修得した科目のみであり、後に修得した科目は、「その他」の科目区分として登録され、修了要件としては認められない。  
 なお、以下の科目については、名称を変更する。以下の**変更前**の科目を既に修得している場合、**変更後**の科目を修得したとしても、修了要件となる単位としては認められない。

・ 平成25年度以前に修得した単位について（該当者のみ）

変更前		変更後	
23～24年度	民事手続法演習	28年度	民事手続法演習Ⅰ
23～24年度	労働関係法Ⅰ（1単位） 労働関係法Ⅱ（1単位） 現代雇用関係法（1単位）	〃	労働関係法（3単位） <b>※注1</b>
〃	社会福祉法・少子化対策法（1単位） 社会保障法総説・社会保険法（2単位）	〃	社会保障法（3単位） <b>※注2</b>
〃	国内租税計画（2単位）	〃	租税計画Ⅰ（1単位） 租税計画Ⅱ（1単位）
〃	租税手続・争訟法（2単位）	〃	租税手続法（1単位） 租税争訟法（1単位）
〃	国際課税法（2単位）	〃	国際課税法Ⅰ（1単位） 国際課税法Ⅱ（1単位）
23～26年度	企業法学特殊講義Ⅰ（1単位）	〃	相続税法（1単位）
23～26年度	企業法学特殊講義Ⅱ（1単位）	〃	中国税法（1単位）
23～26年度	企業法学特殊講義Ⅳ（1単位）	〃	アメリカ税法（1単位）
23～26年度	企業法学特殊講義Ⅴ（1単位）	〃	消費税法（1単位）
25年度	租税計画（3単位）	〃	租税計画Ⅰ（1単位） 租税計画Ⅱ（1単位）

- (注1) 「労働関係法 I」、「労働関係法 II」、「現代雇用関係法」の3科目が、「労働関係法」に統合された。  
平成24年度以前に「**労働関係法 I**」、「**労働関係法 II**」、「**現代雇用関係法**」のうち、**1科目又は2科目のみ修得した学生**が、統合後の「労働関係法」の単位を修得した場合、「労働関係法」が修了要件となる単位として認められる。この場合、既修の「労働関係法 I」、「労働関係法 II」、「現代雇用関係法」は修了要件となる単位にはならない。
- (注2) 「社会福祉法・少子化対策法」、「社会保障法総説・社会保険法」の2科目が、「社会保障法」に統合された。  
平成24年度以前に「**社会福祉法・少子化対策法**」、「**社会保障法総説・社会保険法**」のうち、**1科目のみ修得した学生**が、統合後の「社会保障法」の単位を修得した場合、「社会保障法」が修了要件となる単位として認められる。この場合、既修の「社会福祉法・少子化対策法」「社会保障法総説・社会保険法」は修了要件となる単位にはならない。

履修方法・修了要件(平成26年度以降入学者用)

ビジネス科学研究科 企業法学専攻

【履修方法・修了要件】

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	共通専門科目	必修「企業法学特別研究Ⅰ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅱ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅲ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅳ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅴ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅵ」(1単位)	6
	専門科目【企業関係法コース】	共通専門科目(必修科目を除く), 専門科目(コースの科目を中心に)のうちから24単位以上を履修。	24
	専門科目【国際ビジネス法コース】		
	専門科目【知的財産法コース】		
	専門科目【社会・経済法コース】		
専門科目【税法コース】			
		修了単位数	30
<p>・上表に基づき30単位以上修得し, 修士論文の審査及び最終試験に合格すること(中間報告を行っていることが修士論文の提出要件となる)。修士論文の本文の標準字数は40,000字~60,000字程度とする。</p> <p>・次の科目については, 3単位を限度として修了要件となる単位として認められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定関連科目</li> <li>・本学の他研究科及び他専攻の授業科目(教員会議の議に基づき, 教育研究上有益と認められる場合)</li> </ul>			

履修方法・修了要件(平成25年度以前入学者用)

ビジネス科学研究科 企業法学専攻

【履修方法・修了要件】

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	共通専門科目	必修「法文献学」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅰ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅱ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅲ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅳ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅴ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅵ」(1単位)	7
	専門科目【企業関係法コース】	共通専門科目(必修科目を除く)、専門科目(コースの科目を中心に)のうちから23単位以上を履修。	23
	専門科目【国際ビジネス法コース】		
	専門科目【知的財産法コース】		
	専門科目【社会・経済法コース】		
専門科目【税法コース】			
		修了単位数	30
<p>・上表に基づき30単位以上修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること(中間報告を行っていることが修士論文の提出要件となる)。修士論文の本文の標準字数は40,000字～60,000字程度とする。</p> <p>・次の科目については、3単位を限度として修了要件となる単位として認められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定関連科目</li> <li>・本学の他研究科及び他専攻の授業科目(教員会議の議に基づき、教育研究上有益と認められる場合)</li> </ul>			